

科目名	看護管理と医療安全-看護管理	対象学年・時期	3年 前期
講師	専任教員	単位数・時間数	1単位・30時間のうち15時間
講義概要	<p>ディプロマポリシー 2, 4, 6に基づく。質の高い組織的な看護を提供するには、看護職同士および他職種との協働が不可欠である。合わせて、人・物・金・情報・時間をどのように有効利用するのが重要であり、それを維持・活用するための仕組みが看護管理である。また、看護管理は管理者が組織を作り動かしていくことだけではなく、ケアを提供している全ての看護職が担う役割である。医療福祉の現場で活躍する看護師はチームの一員としてマネジメント能力や看護の質を科学的に評価し維持するためのリーダーシップ能力を求められる。看護管理の基礎的知識をもとに看護活動の場で看護の質向上のあり方を将来にわたって発展的に追及する姿勢を学ぶ。</p>		
授業形態	講義		
学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護マネジメントの概念及び目的、必要性およびプロセスの構成・サイクルについて説明できる。 2. 看護マネジメントが行われる組織について理解するとともに看護師に求められるマネジメントの役割機能を述べることができる。 3. 組織を調整するためのツールを理解し、ひとりひとりの看護師が有意義な活動を行う能力を広げるために何が必要であるか述べることができる。 4. 看護ケア提供システムについて説明できる。 5. 看護を取り巻く制度について説明できる。 6. 看護サービスのマネジメントの特徴を説明できる。 		
学習内容 (授業計画)	<ol style="list-style-type: none"> 1. サービスとしての看護 2. 看護サービス提供の場 3. 看護をめぐる制度と政策 4. 看護サービス管理 5. 医療安全と医療の質の保証 6. 看護職者の就業状況と継続教育 <ol style="list-style-type: none"> ① 継続教育 ② 専門看護師・認定看護師・認定看護管理者 		
使用テキスト	系統看護学講座 専門分野1「看護学概論」 医学書院		
事前学修・ 事後学修 (学習を促進できる学修)	授業内でその都度指示する		
評価基準と 評価方法	筆記試験		
備考	予習・復習をして臨んでください		

